

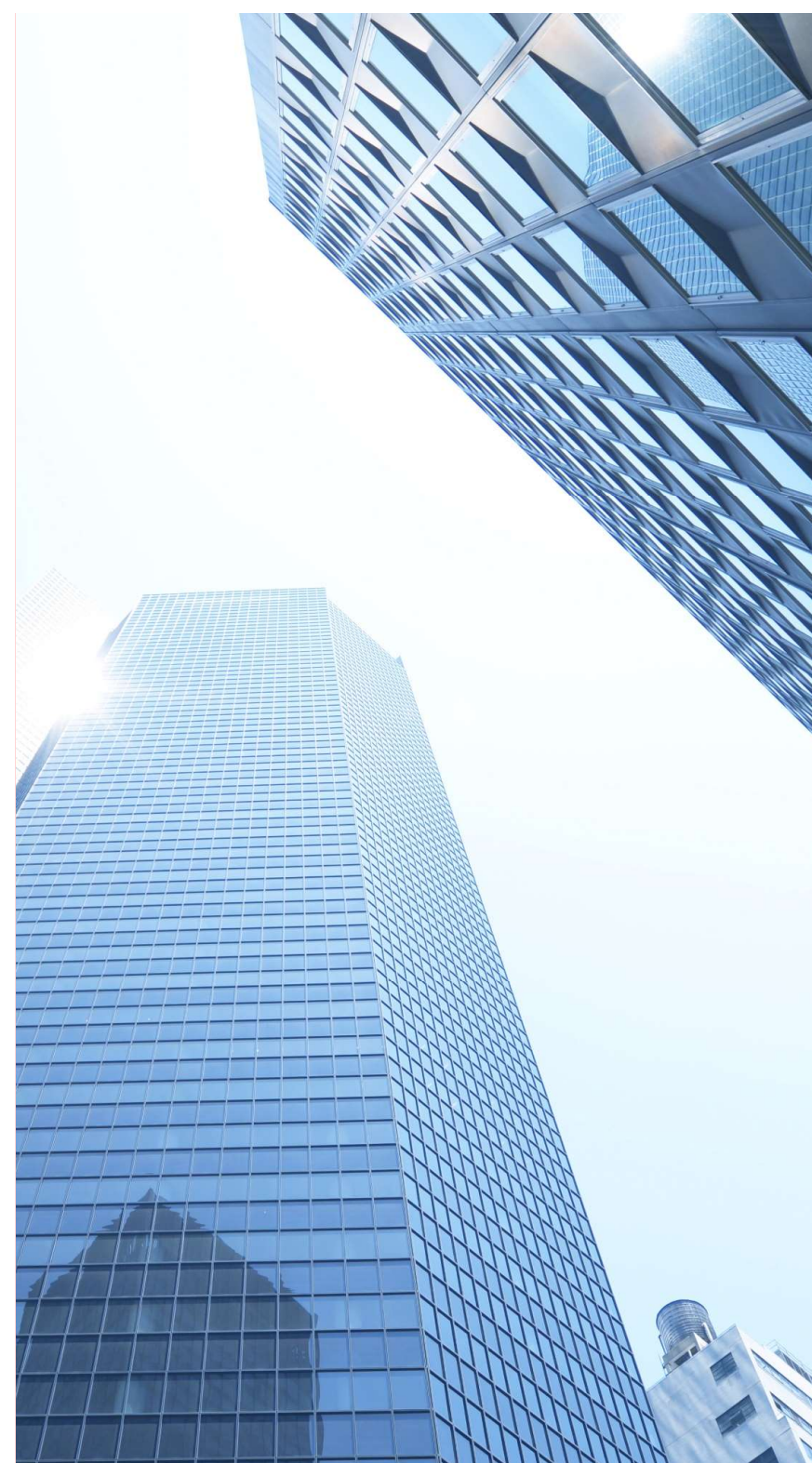


瑞穗銀行

安徽省投資環境紹介 ～合肥市～

みずほ銀行（中国）有限公司
合肥支店

Private and confidential



目次

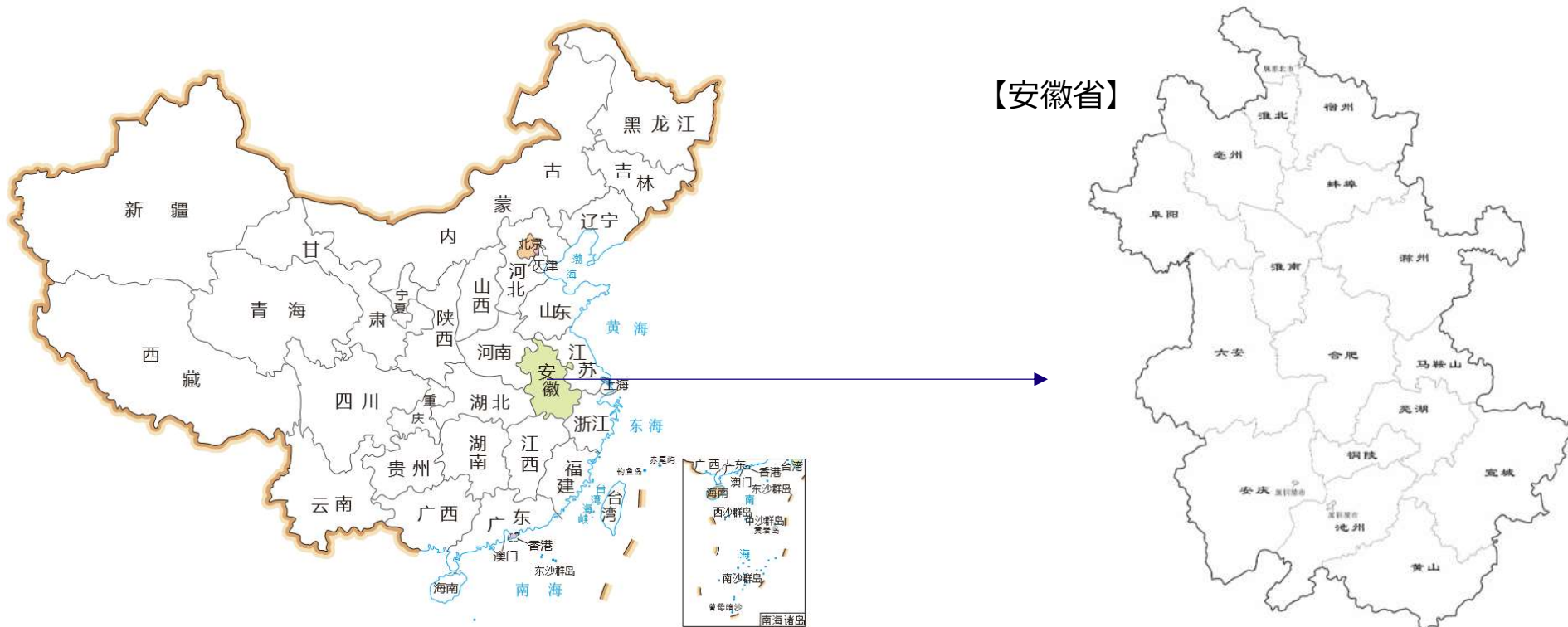
Section 1 : 安徽省投資環境概況

Section 2 : 合肥市投資環境概況

Section 1 :

安徽省投資環境概況

1.安徽省の概要

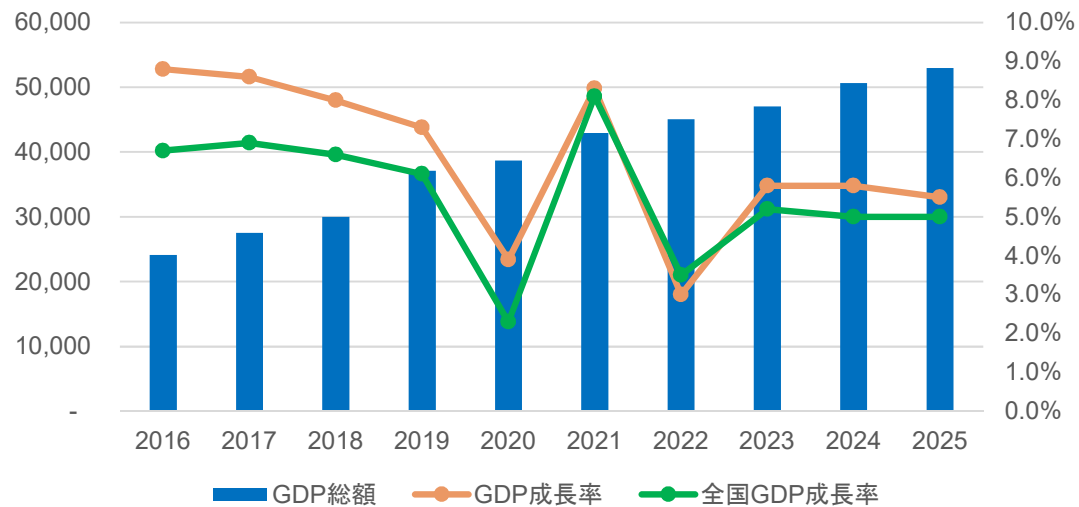


項目	概要
位置	中国の中部に位置し、江蘇省、浙江省、河南省、湖北省、江西省に隣接
省都	合肥市
面積	14.01万km ²
GDP	5.3兆人民元（2025年/全国第11位）
常住人口	6082万人(2025年末時点)
管轄地域	16ヵ都市 合肥市（省都） 、宿州市、淮北市、亳州市、阜陽市、蚌埠市、淮南市、滁州市、六安市、馬鞍山市、安慶市、芜湖市、銅陵市、宣城市、池州市、黄山市

2.安徽省の経済発展

2016-2025年安徽省GDPの推移

年度	GDP総額（億元）	GDP成長率	全国GDP成長率
2016	24,118	8.8%	6.7%
2017	27,519	8.6%	6.9%
2018	30,007	8.0%	6.6%
2019	37,114	7.3%	6.1%
2020	38,681	3.9%	2.3%
2021	42,959	8.3%	8.1%
2022	45,045	3.0%	3.5%
2023	47,051	5.8%	5.2%
2024	50,625	5.8%	5.0%
2025	52,989	5.5%	5.0%



2025年安徽省各市GDP

順位	都市	GDP(億元)	成長率
1	合肥市	14,210	6.1%
2	蕪湖市	5,403	6.3%
3	滁州市	4,221	5.5%
4	阜陽市	3,778	5.6%
5	安慶市	3,306	5.7%
6	馬鞍山市	2,921	6.0%
7	亳州市	2,621	4.8%
9	宿州市	2,538	4.7%
8	蚌埠市	2,421	5.5%
10	六安市	2,407	5.4%
11	宣城市	2,149	6.0%
12	淮南市	1,750	4.6%
13	淮北市	1,419	2.8%
14	銅陵市	1,415	6.1%
15	池州市	1,225	5.3%
16	黄山市	1,205	6.4%

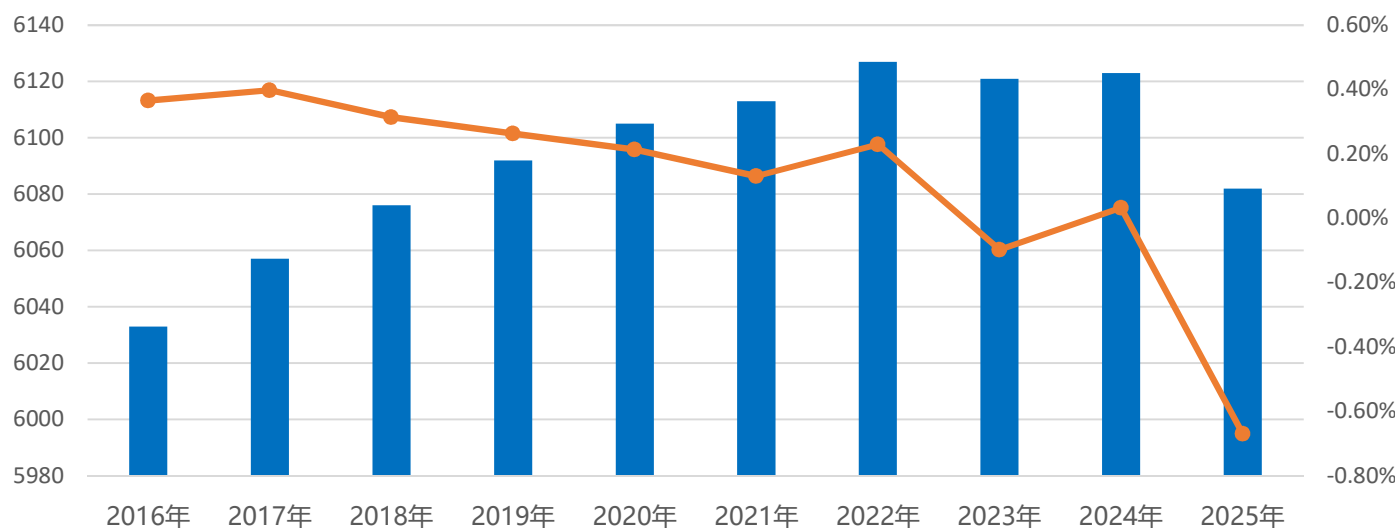
- 2025年安徽省GDP全量は**5.3兆元**、全国31省市でランキング**11位**。GDP成長率は**5.5%**、全国成長率5.0%より上回る
- 安徽省GDP top3の都市は合肥市、蕪湖市、滁州市。特に、**合肥市は1/4以上のGDPを占める**

3.安徽省の人口規模

2016-2025年安徽省常住人口推移

年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
人口	6033	6057	6076	6092	6105	6113	6127	6121	6123	6082
成長率	0.37%	0.40%	0.31%	0.26%	0.21%	0.13%	0.23%	-0.10%	0.03%	-0.67%

安徽省における常住人口の推移 (単位: 万人)



2024年安徽省都市別常住人口

	都市別	常住人口 (万人)	全体に占める割合
1	合肥市	1000.2	16.3%
2	阜陽市	804.1	13.1%
3	宿州市	522.5	8.5%
4	亳州市	486.1	7.9%
5	六安市	430.4	7.0%
6	安慶市	409.8	6.7%
7	滁州市	405.6	6.6%
8	蕪湖市	379.7	6.2%
9	蚌埠市	326.2	5.3%
10	淮南市	301.9	4.9%
11	宣城市	249	4.1%
12	馬鞍山市	220.1	3.6%
13	淮北市	193.2	3.2%
14	池州市	132.4	2.2%
15	黄山市	131.7	2.2%
16	銅陵市	130.2	2.1%

2025年数値未発表

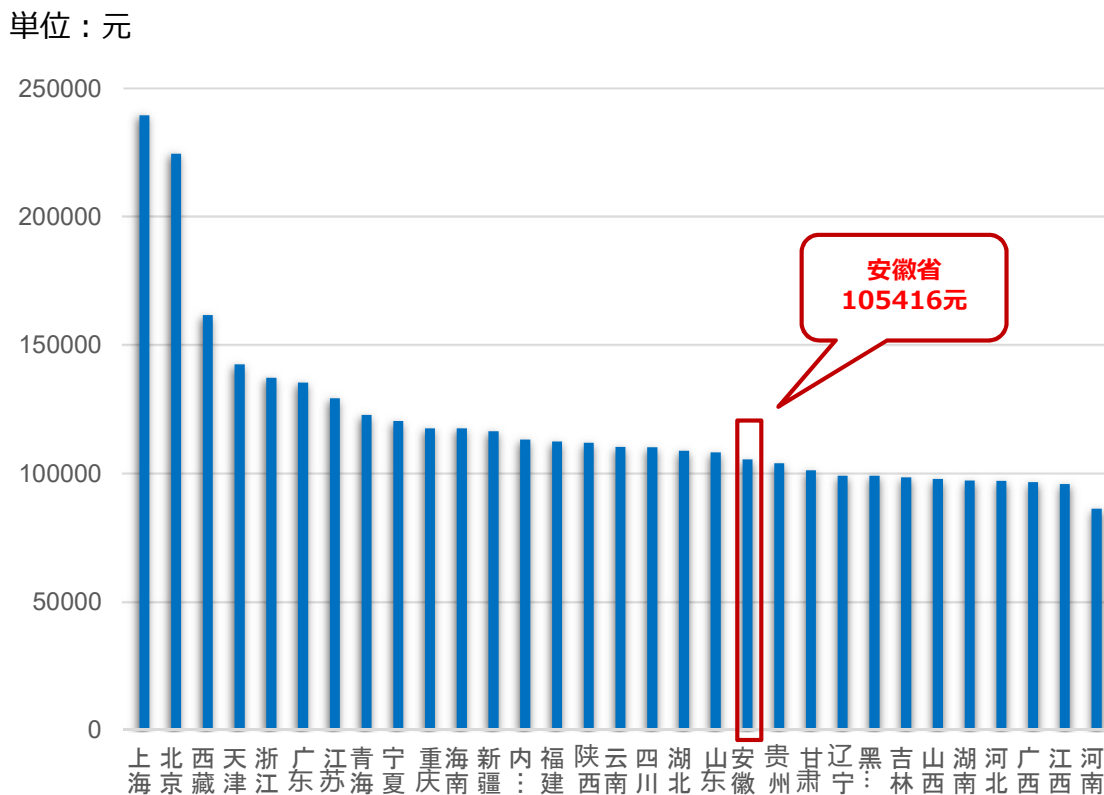
- 2025年安徽省常住人口は**6082万人**、2016年より**49万人増**。2022年以前人口数量10万/年程度で安定的に増加しているが、近年人口が安定している。
- 2025年常住人口は全国第9位、中部六省の第3位。2025年自然減少23.4万人、流出17.6万人。

4.安徽省の給料水準

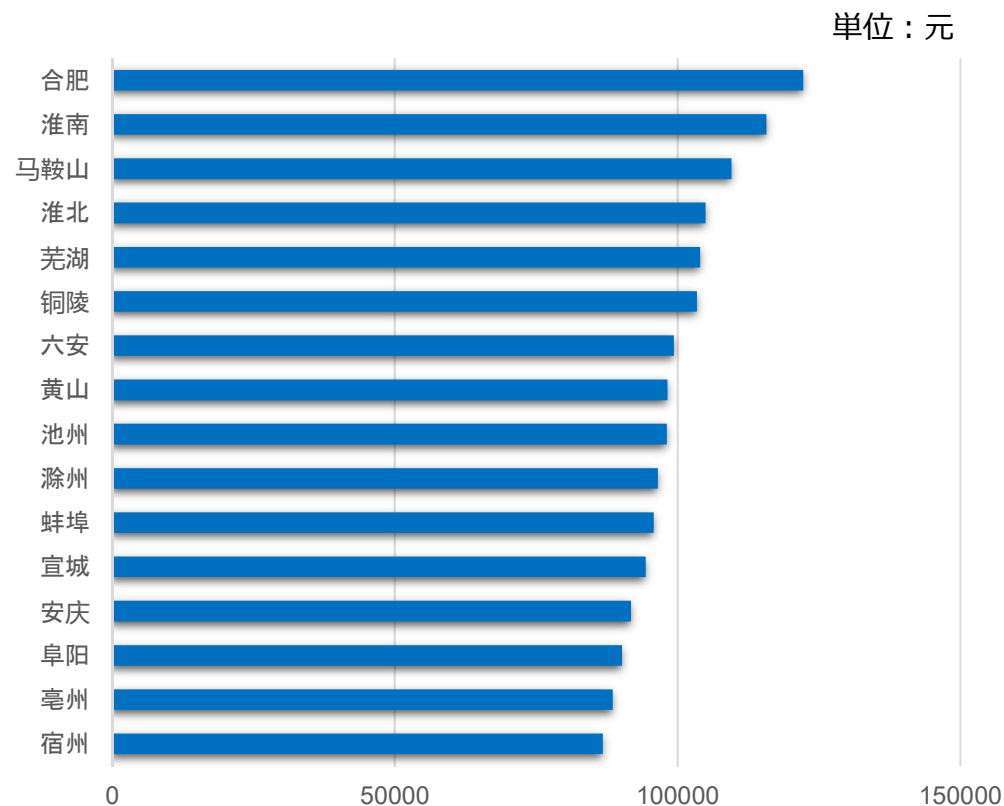
非私営企業従業員平均年収（2024年）

- 2024年全国の平均年収水準は124,110元、安徽省は105,416元、全国の平均水準より低い
- 全国から見ると、安徽省は31省市中において第20位、長三角地区においても低位にある
- 安徽省内で平均年収TOP3の都市は合肥(GDP1位)、淮南（GDP12位）、马鞍山（GDP6位）

全国省市別非私営企業従業員平均年収（2024年）



安徽省都市別非私営企業従業員平均年収（2024年）

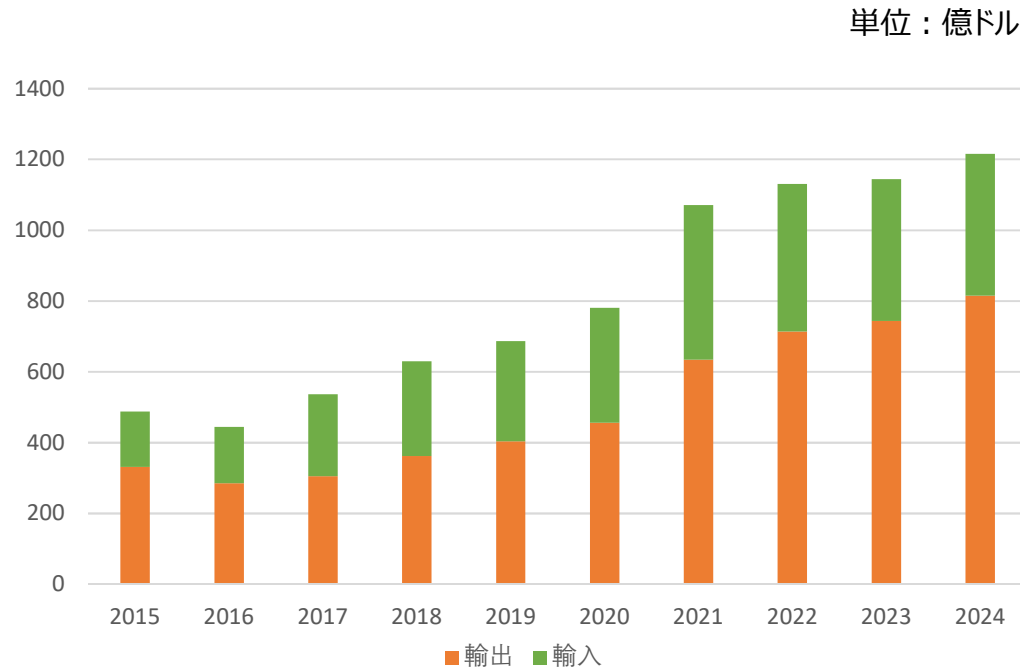


5.安徽省の対外貿易

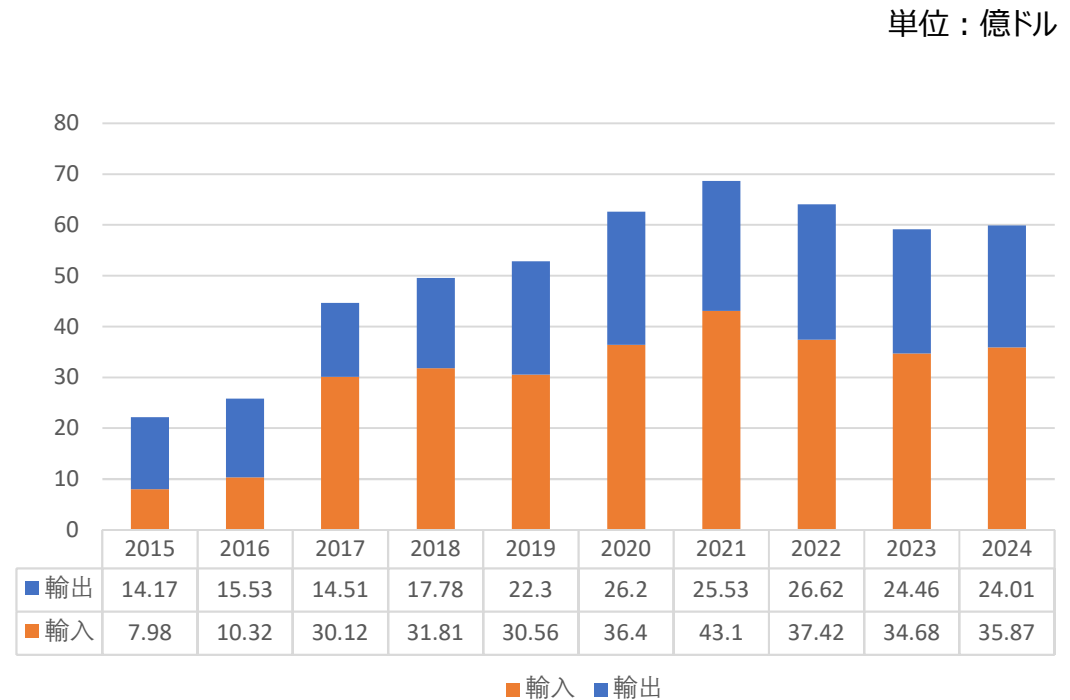
2015年-2024年安徽省の対外貿易状況

- 2024年安徽省対外貿易総額は**1215億ドル**、中部地区で**第1位**、全国第9位
- 2024年安徽省対外貿易総額の成長率は**5.9%**、全国平均成長率5%より高い
- 2024年安徽省と日本の貿易総額は**59.88億ドル**、前年度対比**1.26%増**、安徽省対外貿易の**4.93%**を占める

2015年-2024年安徽省対外貿易推移



2015年-2024年安徽省と日本の貿易推移



※安徽省の主要輸出入商品は械電製品とハイテク商品。近年輸出品にEV、リチウム電池、太陽光電池も注目される

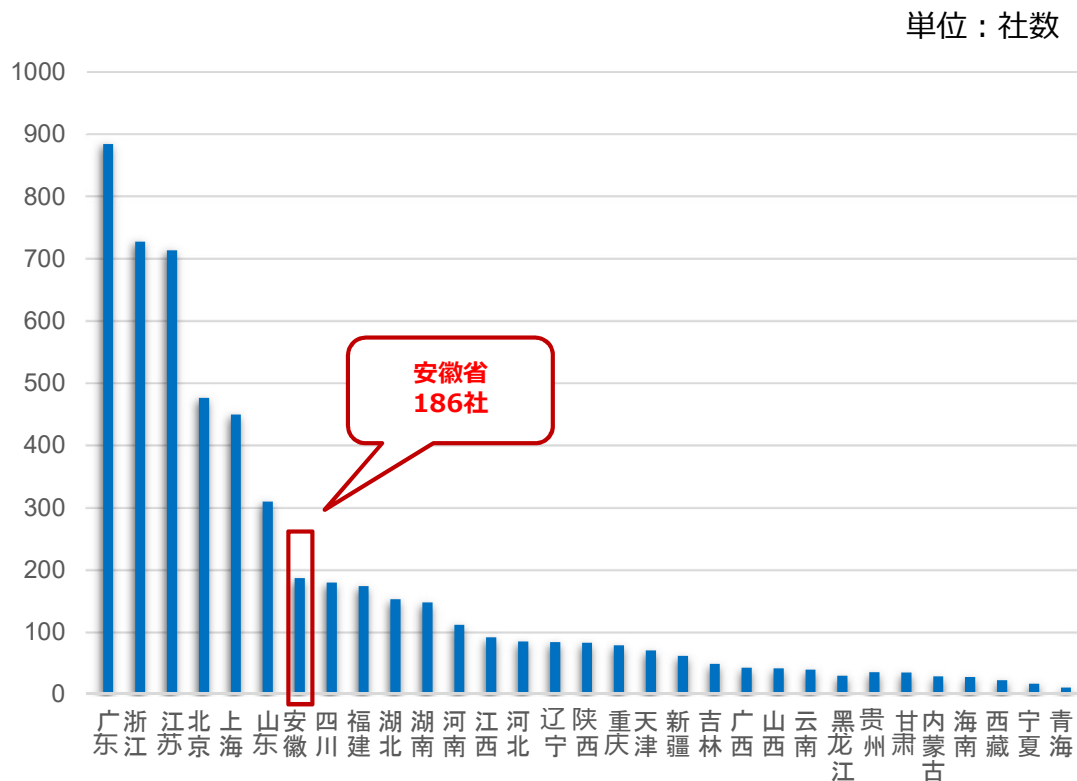
2025年数値未発表

6.安徽省内大手企業

安徽省上場企業数量

- 2025年10月1日時点、安徽省A株上場企業合計**186社**、中部地区で**第1位**、全国で**第7位**
- 2025年10月1日時点、安徽省A株上場企業株価総額は**26061億元**

全国各省市上場企業数



世界TOP500企業

2025年7月に発表された「フォーチュンGLOBAL500」に安徽省企業**2社**がランキングイン

CHERY HOLDING 233位 (2024年：385位)



- CHERYは“951工程”に応じて1997年1月に安徽省芜湖市で設立された乗用車企業。28年間の努力を経て、2024年当社は初めて世界Top500企業に上陸、385位とランキング、2025年は233位。
- 2023-2025年、奇瑞グループの販売量は188万台、260万台、281万台と連続上昇。現在、奇瑞汽車の事業は世界120以上の国・地域に広がり、全世界の自動車ユーザーは合計1853万人で、そのうち海外ユーザーは410万人。

銅陵有色 451位



- 銅陵有色は1949年12月に中央政府によって建設を再開し、1952年6月に正式に稼働を開始し、新中国初の銅産業基地であり、新中国初の銅製錬所と機械化露天銅鉱山を独自に設計・建設した
- 70年間を経て、同社は非鉄金属(抽出、選別、冶金、加工)と金融貿易を中核とする近代的なサービス産業に発展し、ファインケミカル、機器製造、科学研究設計、不動産開発、その他の関連産業を多様化する大規模な企業グループとなっている

6.安徽省内代表日系企業分布

合肥市

代表日系企業：

日立建機、三菱電機、日本精工、
アーレスティ、ニプロ、荏原製作所、
小林製薬

蕪湖市

代表日系企業：

川崎重工、鬼怒川ゴム、後藤電子

安慶市

代表日系企業：

TPR各合弁先9社（ATG、ATGL
等）

滁州市

代表日系企業：

坂田電気、行田電気、ピラー工業

馬鞍山市

代表日系企業：

久保田ポンプ、大同、東洋鉄球

宣城市

代表日系企業：

関東電化工業、大貫繊維



7.安徽省第15次五カ年計画（2026-2030年）概要

項目		第15次五カ年計画（2026-2030年）概要
主な目標		<ul style="list-style-type: none"> 経済成長：GDP年平均成長率を約5%-5.5%とする イノベーション能力：社会全体の研究開発経費投入の年平均成長率は約10%で、科学技術能力を強化 新興産業集積：新質生産力を成長させ、未来産業、デジタル経済中心産業企業売上が規模以上企業の15%を達する 対外開放：ハイレベル対外開放機制を健全し、輸出入総額が1.3万億元を突破 生態環境：カーボンピーク目標実現、主要な汚染物質の排出削減 新たな発展枠組の進展：長江デルタ一体化発展における機能強化。長江経済帯、中部地域、一帯一路、国内国外双循環における位置づけ強化
1	産業育成	<ul style="list-style-type: none"> 伝統産業の強化：鉄鋼、有色金属、化工、建材、紡績、石炭火力、鋁業、建築などの産業がバリューチェーンのハイエンド化を推進する 戦略的新興産業の育成：スマートコネクテッド新エネルギー自動車、次世代情報技術、人口知能、ハイエンド装備製造、新エネルギー及びグリーン低炭素、新材料、低空経済と商業宇宙、ロボット、スマートホーム、バイオ医薬とハイエンド医療機器などの産業に注力 未来産業の配置：量子科学技術、バイオ製造、水素及び核融合エネルギー、ブレイン・マシン・インターフェース（BMI）、エンボディドAI、6G、先端材料、次世代半導体、深宇宙探索、生命科学などを新たな経済成長点に育成 現代サービス業体系の構築：科技サービス、現代物流、現代金融、電子商取引、人的資源、文化旅行、展示会、養老保育などを強化
2	科学技術イノベーション	<ul style="list-style-type: none"> 国家戦略科学技術の強化：合肥総合性国家科学センター、中国科学院合肥物質科学研究院、中国科学技術大学などの科学技術力を生かし、人工知能、量子技術、生命科学などの未来産業を育成する 合肥滨湖科学城の建設：五つの区の建設を加速、合肥滨湖科学城を生かし、省内イノベーションを牽引 科技イノベーションと産業イノベーションの融合：科学技術成果商業化、イノベーション体制改革、企業によるイノベーションへのサポートを強化 科学技術人材育成：イノベーション、産業発展、国家戦略のニーズに合わせ、人材の育成と導入を強化
3	内需拡大	<ul style="list-style-type: none"> 消費刺激：サービス消費、文化観光消費、健康消費、教育消費などの新たな消費を強化 投資拡大と最適化：政府と民間投資の拡大、総合交通、現代物流、低空、現代水網などのインフラ整備、全国統一大市場建設の深化
4	投資環境最適化	<ul style="list-style-type: none"> グローバル投資環境の強化：公平便利な外商投資環境の構築、外国人向けサービス、国際交流などを強化 企業への政策情報共有の加速：政策と企業情報のマッチング、企業のコスト低減と効率化へサポート
5	対外開放	<ul style="list-style-type: none"> 開放プラットフォームの建設：中国（安徽）自由貿易試験区の制度型開放を深化し、総合保税區、合肥市と蕪湖港などの口岸建設を促進 対外貿易の加速：対外貨物貿易、サービス貿易、デジタル貿易、グリーン貿易を発展させる 外資誘致と地元企業海外進出の開拓：外資投資誘致と重点産業における海外進出を同時に推進 一帯一路：2030年まで、一帯一路国家との輸出入の割合を56%に拡大

7.安徽省第15次五カ年計画（2026-2030年）概要

項目		第15次五カ年計画（2026-2030年）概要
6	長江デルタ一体化	<ul style="list-style-type: none"> 長江デルタ一体化の深化:安徽省と上海及び隣接地域との協同発展を推進 長江経済帯の高質発展:長江保護、水道運輸などの強化 中部地域崛起:食料、現代産業、総合開放ハブなどの面において、中部地域との協同強化 複数国家発展戦略の協同融合:上海、南京、杭州など都市圏との協同発展。安徽省隣接省、京津冀、粤港澳など他地域との連携強化
7	省内地域協同発展	<ul style="list-style-type: none"> 合肥都市圏の牽引力深化:科学技術産業イノベーション圏、便利な通勤圏と生活圏、生態協同整備圏を構築 長江沿岸都市帯における新たな優位性を構築:「科学技術イノベーション+産業」の牽引を強化、沿岸港産業集積区を建設 安徽省内地域の発展:安徽省北地域と大別山地域における産業振興、南地域文化旅行模範区の建設
8	農村振興	<ul style="list-style-type: none"> 農業発展:農業の生産力と質を強化、農業現代化大産業を建設、農業の開放を拡大 県域経済の特色化発展:2030年まで千億県7つを目指し、県域特色産業クラスターを推進し、2030年まで500億元産業クラスター10個、千億元産業クラスター3個を目指す
9	安徽文化革新	<ul style="list-style-type: none"> 文化産業に注力:文化旅行業を中核産業に発展させる 安徽文化の宣伝強化:メディアによる安徽省の海外宣伝を強化、対外交流活動を促進
10	民生福祉	<ul style="list-style-type: none"> 就業優先戦略:第15次五カ年計画の間、340万人の都市部就業者を増加 社会保障を充実:生育支持、教育推進、人口高齢化対応などを強化 公共サービスの均等化:教育、医療衛生、文化などの公共サービスを都市と農村で均等化し、住民の生活の質を全面的に向上させる
11	グリーン低炭素	<ul style="list-style-type: none"> カーボンピーク目標実現:2030年までカーボンピーク目標実現を目指し、重点産業における省エネルギーと炭素排出削減を推進 汚染対策と環境保護:長江、淮河、巢湖などの重点水域の生態保護と修復を強化し、大気の水質を継続的に改善する 新型エネルギー体系の整備:グリーンエネルギーの開発・利用を積極的に推進し、炭素排出の実現を支援

8. 安徽省の優位性

重要な立地

- 安徽省は長江デルタと中部地域の両方に属する省であり、中国の南と北を結び、東と西をつなぐという独自の立地優位性により、長江デルタと中部地域をつなぐ重要なかけ橋となっている

複数国家戦略が重なり合う地域

- 安徽省は中部地域崛起、長江経済帯高品質発展、長江デルタ一体化、一帯一路という四つの国家戦略を同時に担い、中国では唯一

イノベーション駆動型成長の加速

- 合肥総合性国家科学センター（全国五大総合性国家科学センターの一つ、2017年上海に次ぐ二番目に承認された）、中国科学技術大学などを生かし、研究開発投資が増加しつつあり、2024年安徽省研究開発費のGDPに占める割合が約2.76%（全国第7位）。2024年安徽省ハイテク企業2.3万社、イノベ中小企業3.5万社で全国トップクラス。イノベーションが経済成長を加速させる原動力となった

強固な重点先進産業基盤

- 安徽省は新エネルギー自動車産業、人工知能、半導体、量子科学技術など先進産業に力を入れて、NIO、合肥BYD、奇瑞、科大訊飛、CXMT、BOEなどをはじめとする有力企業が集積、将来的ポテンシャルが大きい

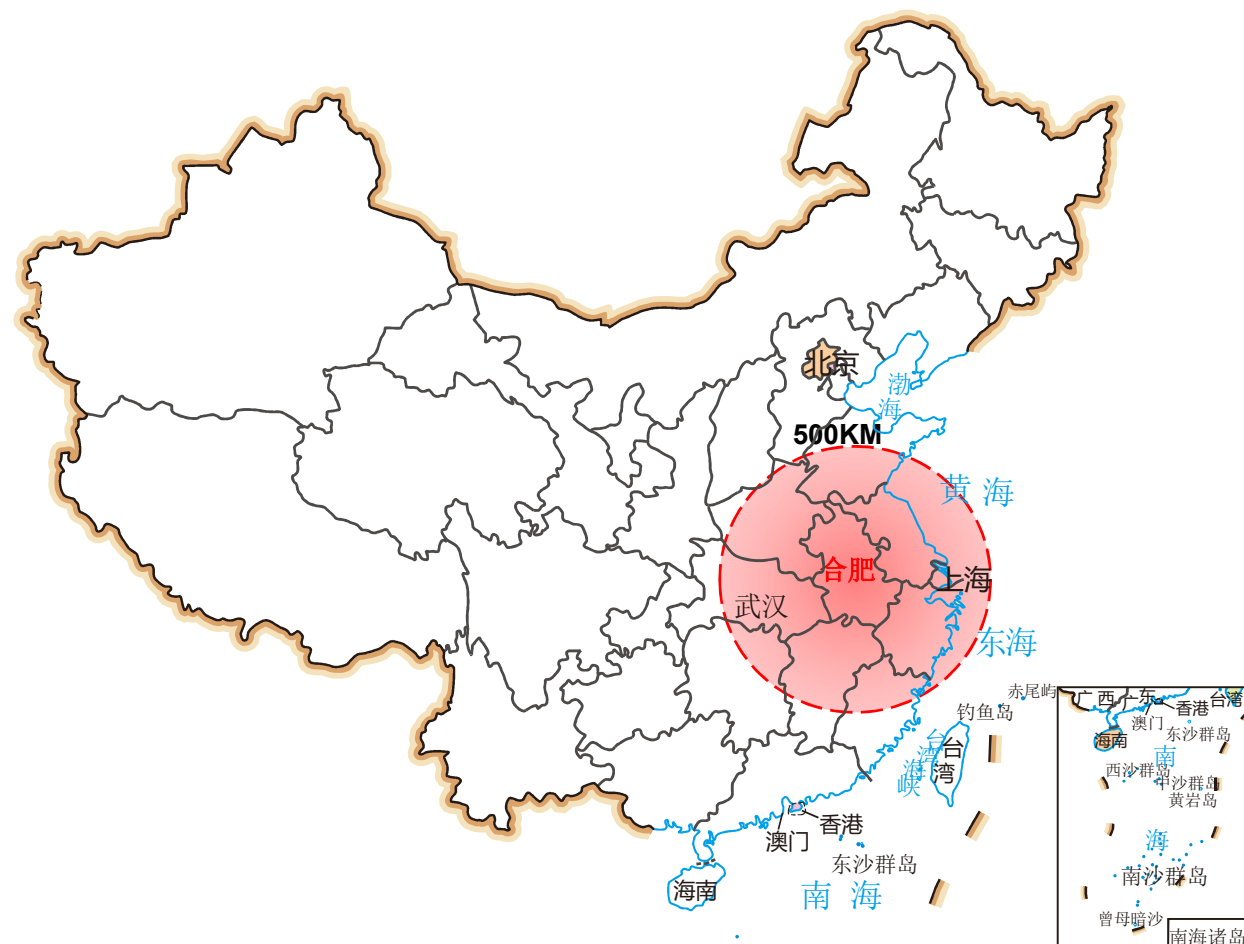
Section 2 : 合肥市投資環境概況

1. 合肥市の地理と概要①



項目	概要
歴史	<ul style="list-style-type: none"> ■ 合肥市は、紀元前3世紀に奏が合肥県を置いた時から2千数百年の歴史を有している ■ 1952年、安徽省省都となる（元々安慶市）
面積	1.14万km ²
重点工業	新エネルギー自動車、半導体、新型ディスプレイ、人工知能等
GDP	1.42兆元（2025年）
常住人口	1000.2万人(2024年末時点、2023年より14.9万人増)
管轄地域	1市（巢湖市） 4県（長豊県、廬江県、肥東県、肥西県）
位置付け	<ul style="list-style-type: none"> ■ 北京・上海・粵港澳大湾区と並ぶ四大国家総合科学センター都市の一つ（国家承認） ■ 長江デルタ経済圏の副中心都市（中心都市：上海 副中心都市：合肥、杭州、南京）

1. 合肥市の地理と概要②



立地の優位性

- 合肥市は安徽省の中央に立地、古くより交通要衝
- 長江デルタ地区に位置した沿岸都市に最も近い内陸の省都
- 南京と杭州に並ぶ長江デルタ都市圏三大副中心都市の一つ

半径500キロ経済圏は発達

合肥市を中心とする半径500キロ圏内には中国で最も発展している区域があり、**5億人**の人口を有し、国内GDPの**50%**、消費市場の**40%**を占めている

1. 合肥市の地理と概要③

交通の利便性

➤ 高速道路

9つの高速道路が放射状に東西南北へ伸びている
上海間の高速道路で南京まで約2時間、上海まで約5時間

➤ 鉄道

高速鉄道は「米」字形の放射状に各主要都市接続
北京4h、上海2h、武漢2h、南京1h、香港6h

➤ 水路

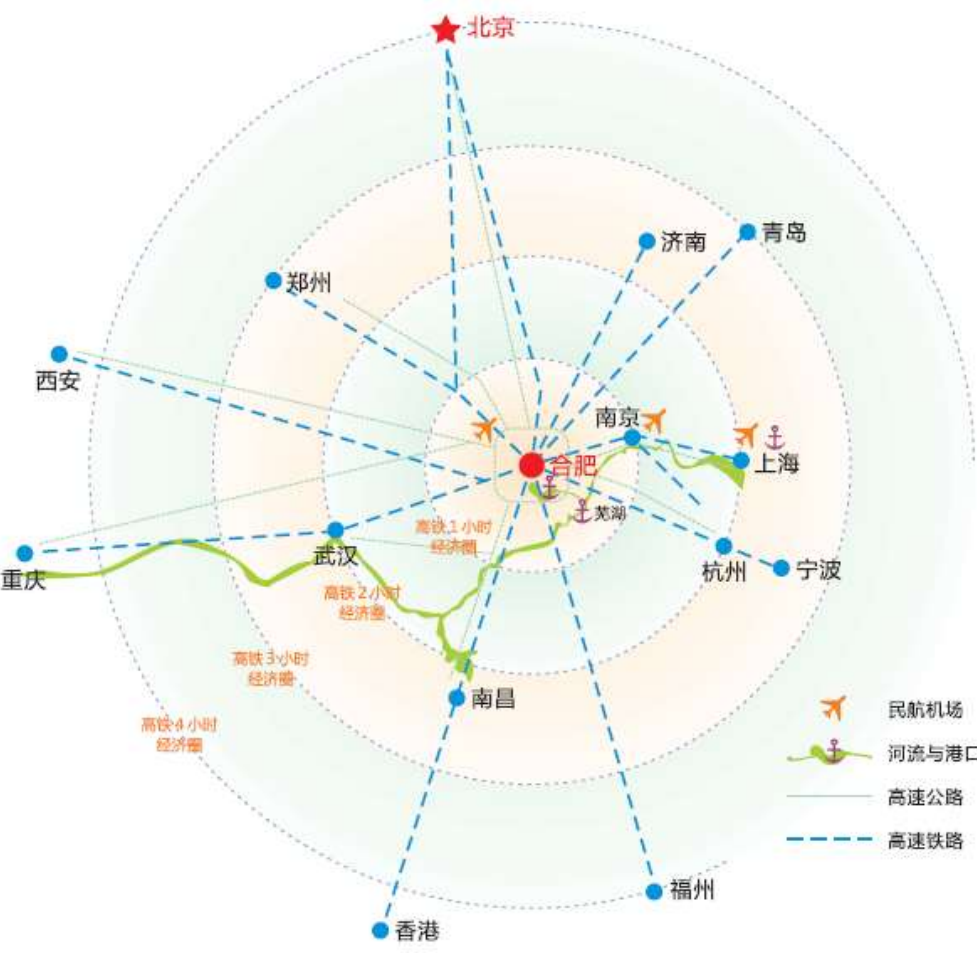
合肥港を有する。2025年貨物の取り扱い量は55.2万標準コンテナ

➤ 空路

4E級新橋空港より上海まで1時間。2019年3月日本直行就航。
60都市と通航

➤ 地下鉄

1、2、3、4、5、6、8号線開通済。空港S1等は建設中



合肥港



新橋国際空港

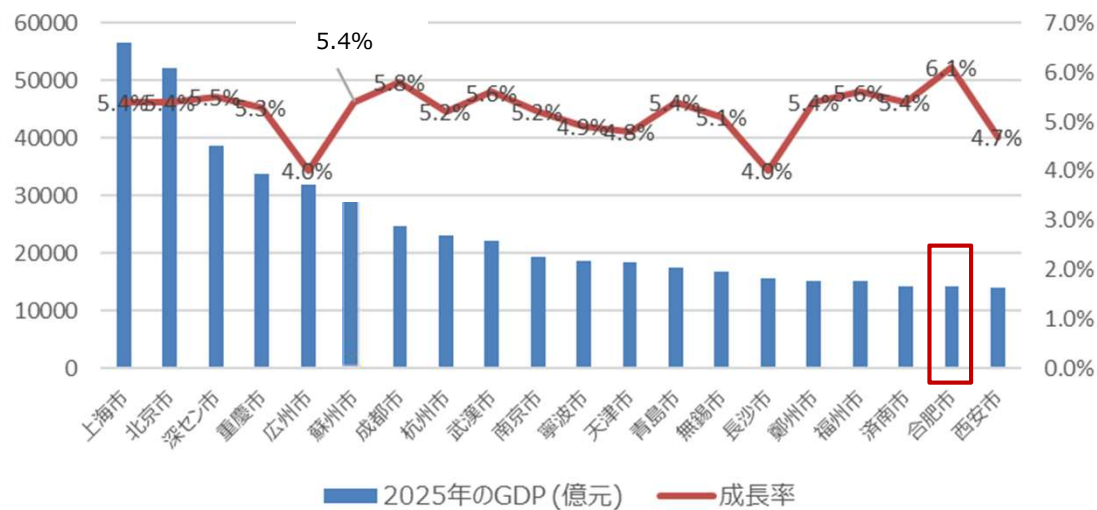
(出所) 政府HP等公開情報より、みずほ銀行合肥支店作成

2. 合肥市の経済指標

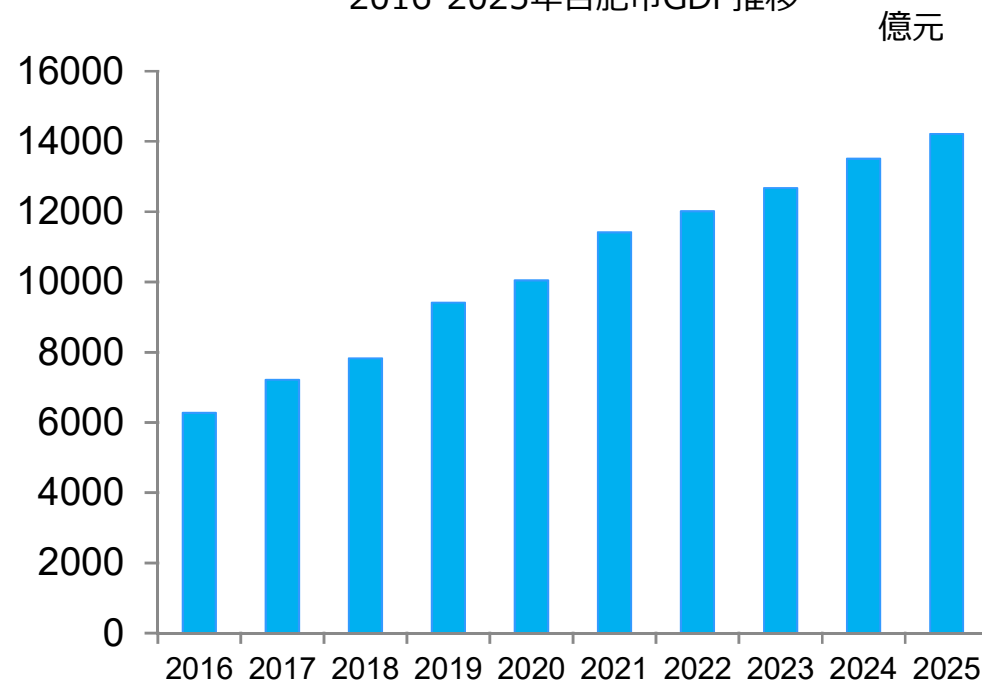
2025年実績

- 2025年は主要経済目標はプラス成長を実現、合肥市のGDP**1.42兆元**、成長率は**6.1%増**、全国300以上都市中**19位**、全国トップ20のうち、成長率6%を超えるのが合肥のみ。2025年GDPが2016年の**2.26倍**。
- **過去十年間他地域と比べ高い成長率を維持：**
2016年9.8%、2017年8.5%、2018年8.5%、2019年7.6%、2020年4.3%、2021年9.2%、2022年3.5%、2023年5.8%、2024年6.1%、2025年6.1%
- 2025年輸出入総額**4551.8億元**、成長率**20.2%増**

2025年中国の都市GDPランキングトップ20

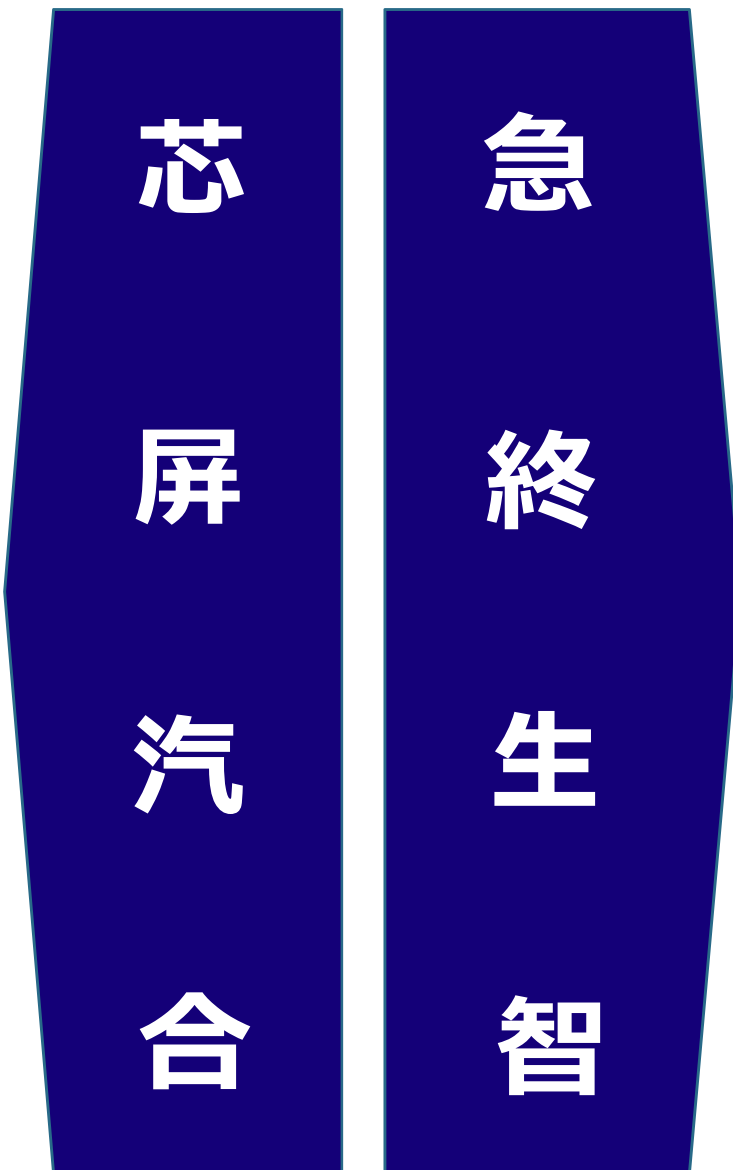


2016-2025年合肥市GDP推移



3. 合肥市の重点産業-①

合肥市は近年「芯屏汽合」、「急終生智」という8つの戦略新興産業の発展を強化



① 集積回路産業

- ・ チップ設計、ウェハー製造、テストング、等完備なサプライチェーンを有する
- ・ 全国で最も集積回路産業の発展が速い都市の一つ



② 新型ディスプレイ産業

- ・ 合肥は国内最大、最も完備な産業チェーン、技術水準最先進の新型ディスプレイ産業の集積地



③ 新能源自動車産業

- ・ NIO、フォルクスワーゲン、BYDなどをはじめ、新能源自動車産業チェーンの規模以上企業は300社以上集積している



④ 人工知能と製造の融合

- ・ 人工知能と製造業の融合



⑤ 公共安全及び応急産業

- ・ 安全設備、環境安全監視、消防社会化等300社以上都市安全ハイテック企業を有する



⑥ 末端消費製品産業

- ・ 合肥市はスマート家電産業基地、ハイエンド装置製造基地、自動車産業基地である



⑦ 生物医薬産業

- ・ 化学製薬、現代漢方薬、生物製薬などを重点に、医療機械、ネット医療企業などは集積している



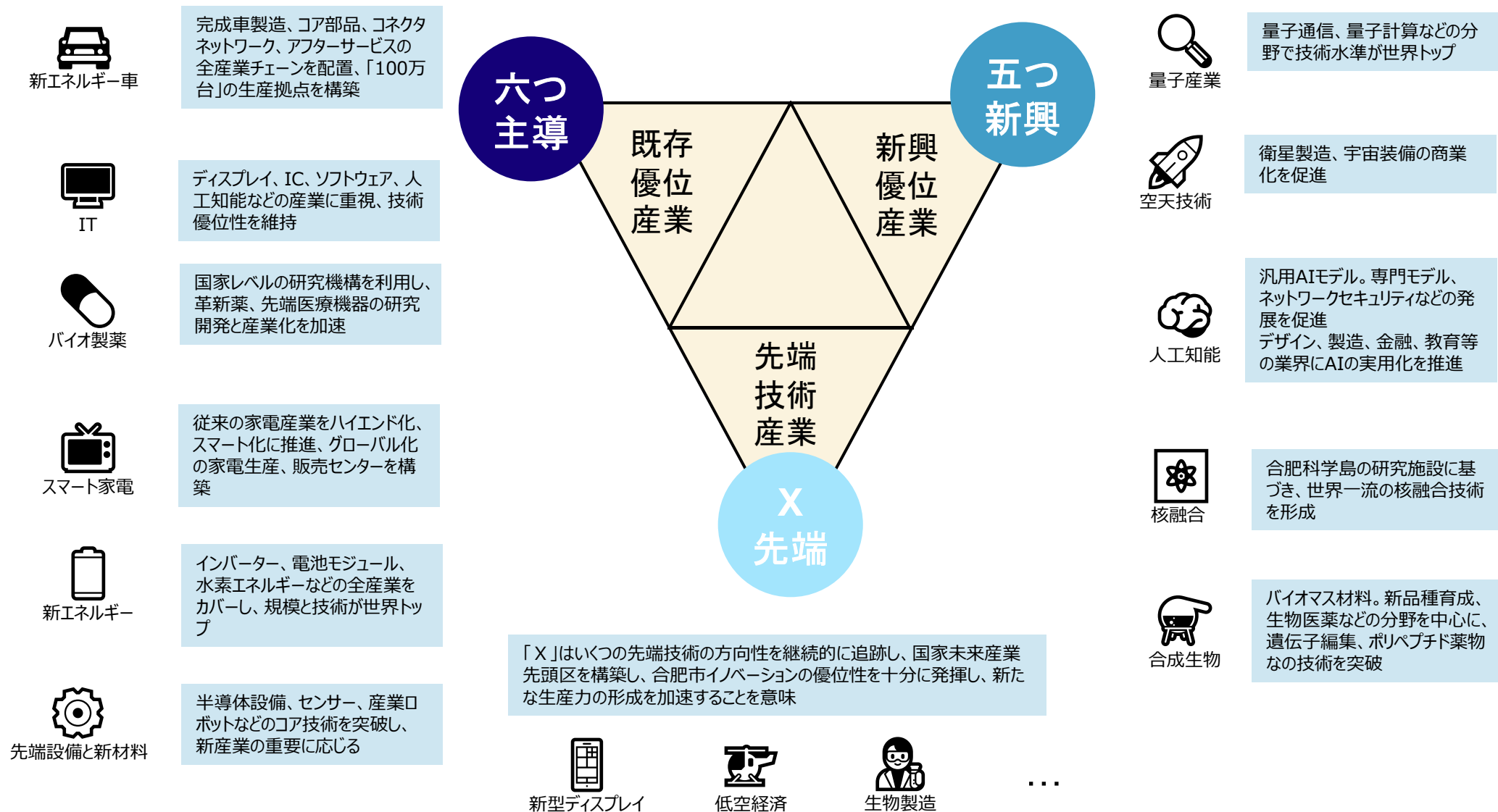
⑧ 音声識別及び人工知能産業

- ・ 中国声谷を有し、イノベーション能力高い都市



3. 合肥市の重点産業-②（「芯屏汽合」、「急終生智」のグレードアップ）

合肥市は「芯屏汽合」、「急終生智」の後に、「6+5+X」という産業発展計画を立ち上げた



4. 合肥市の三大開発区及び日系企業分布



三大開発区

- ✓ ①経済開発区（国家レベル）
南区（①-a）、北区（①-b）から構成
- ✓ ②高新開発区（国家レベル）
- ✓ ③新駅開発区（省レベル）

主な進出日系企業

①経済開発区（20社前後）

設備製造：日立建機、大久保、オーバル

医療機器：ニプロ 自動車：アールスティ、白井

飲食：吉野家 ゴム製造：東海ゴム

半導体：三菱電機、荏原制作所

②高新開発区（9社前後）

日用品：小林製薬 自動車：NSK 半導体：アルバック

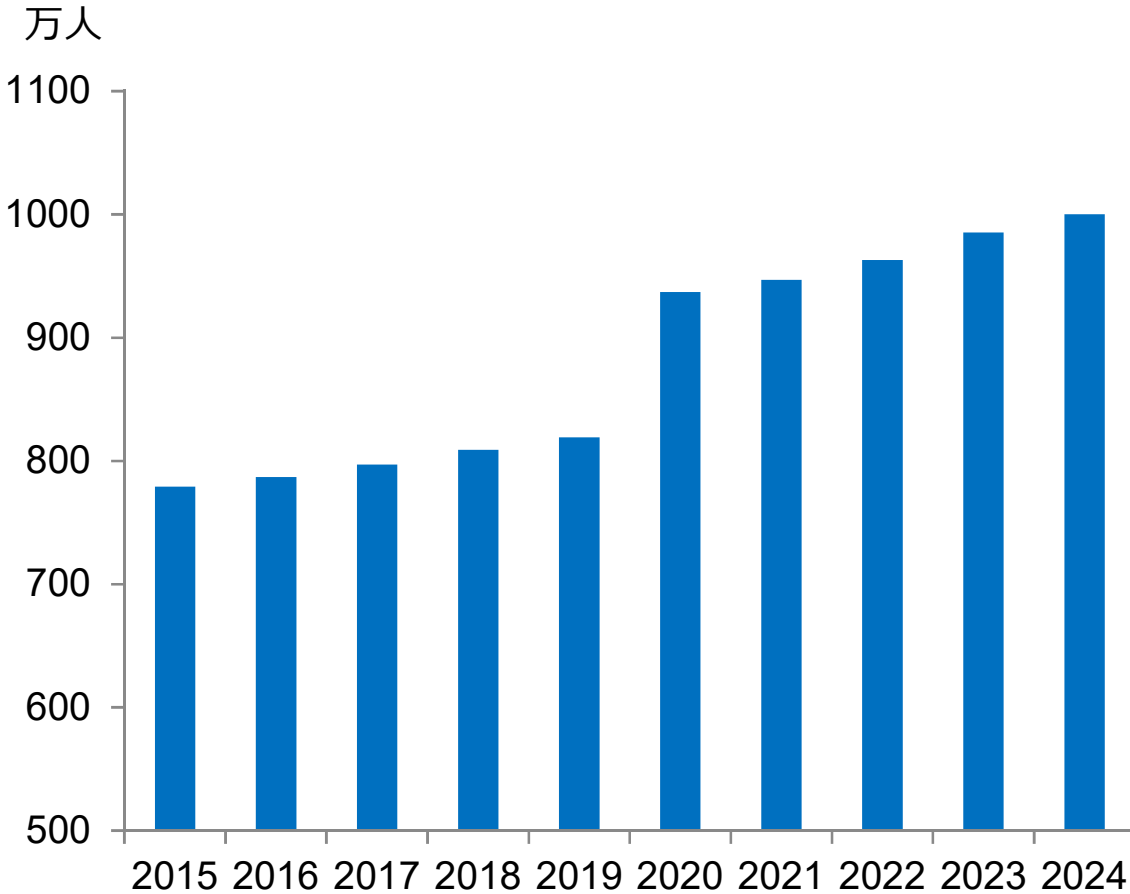
③新駅開発区（1社）

素材：スリーボンド

※合肥市その他地域に点在する日系企業も複数（10社前後）あり

5. 合肥市の人的資源

2015-2024年合肥市常住人口数推移



※ 2025年数値未発表

- 2024年合肥市常住人口は**1000万人**を突破
- 過去10年間（2015年から2024年まで）、常住人口は**221万人**増加、毎年**人口流入**は継続している

人口活力

- ✓ 最近3年間毎年平均**35万人**の大学生が合肥で就職、創業
- ✓ 35歳以下人口が約51%、外来人口が40%を占めている。ハイレベル人材人数が約77万

高等教育機構

2025年末時点で全部で**59校**（その内、985学校**1校**、211学校**2校**、研究生教育付き**9校**）

- ① 研究生（在校**9.23万人**、卒業**2.33万人**）
- ② 大学生（在校**69.18万人**、卒業**18.68万人**）

※ 中国科学技術大学をはじめ、有力大学が複数あり



職業教育学校

- ✓ 2025年末全部で**41校**、在校**7.09万人**

6.合肥市第15次五カ年計画（2026-2030年）概要

項目		第15次五カ年計画（2026-2030年）概要
主な目標		<ul style="list-style-type: none"> 質の高い発展(2030年までGDPが2万億元に達することを目指す)、科学技術革新発信地の建設、新興産業集積地の建設、高水準改革開放、経済社会の全面的なグリーン転換、都市と農村融合発展、人民生活レベルの向上、都市安全レベルの向上という8つの方面に重点を置く
1	技術革新	<ul style="list-style-type: none"> 合肥滨湖科学城の改革：五つの区の建設を加速、省内イノベーションを牽引 国家戦略科技機関体系化：長江デルタ国際科技革新センターを牽引に、国家実験室、合肥総合性国家科学センターなど科技機関建設を促進 コア技術の難関攻略を強化：高等学校と研究所のニーズに合わせ全力で支援、国家重大コア技術の難関を突破 科技革新と産業革新の融合：科技成果商業化転換体系を構築、企業イノベーション主体的地位の強化 科技人材育成、人工知能戦略の先導役を強化
2	新質生産力	<ul style="list-style-type: none"> 製造業の強化・向上:産業モデルと企業組織改革を加速し、製造業重点産業チェーン高品質発展行動を実施 新興産業の競争力強化：スマートコネクテッド新エネルギー自動車、次世代情報技術、新エネルギー、新材料、人口知能、ハイエンド装備製造、低空経済、商業宇宙、安全応急、バイオ医薬とハイエンド医療機器などの産業を強化 未来産業の育成：量子科学技術、水素エネルギーと核融合エネルギー、バイオ製造、エンボディドAIなどの産業の発展を加速
3	体制改革	<ul style="list-style-type: none"> 国有企業改革を推進、民営経済促進を支援 一流のビジネス環境の構築、財税と金融サービスシステム整備を推進
4	対外開放	<ul style="list-style-type: none"> 重大国家発展戦略への全面参与：長江デルタ一体化の推進、長江デルタ地域産業チェーン協同を強化。一帯一路地域、中部地域、長江経済帯、京津冀、粤港澳など他地域との連携強化 合肥都市圏の建設：中心地域と周辺地域の同城化、通勤圏、産業圏、生活圏を構築 開放型経済の高品質発展：「五外連動」を実施し、外資産業クラスター、外資投資促進を推進
5	グリーン転換	<ul style="list-style-type: none"> 新たな巢湖総合整備、汚染対策と環境保護を強化し、カーボンピーク目標実現を推進 新型エネルギーシステムの建設を加速、グリーン生産生活方式を促進
6	内需拡大	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大:消費拡大特別行動を実施し、先発経済、ライブコマース経済、夜間経済などの新業態を発展させる 有効投資拡大:「二重」「両新」プロジェクトの建設を推進し、民間投資の活力を引き出す インフラ建設：全国的な総合交通中枢機能、都市軌道交通計画の建設を強化し、蘇州民用空港の研究・論証を推進する
7	地域発展	<ul style="list-style-type: none"> 国家地域の重大戦略に参与:長江デルタのエコ・グリーン一体化発展モデル地区の建設に注力し、長江デルタG60科学技術革新回廊、上海・南京沿い産業革新ベルトの建設を推進する。 上海・蘇州の都市一体化推進の加速：上海の「5つのセンター」建設と上海大都市圏の発展に深く参与、世界レベルのハイエンド産業クラスターを共同で構築する
8	文化強市	<ul style="list-style-type: none"> 人文経済学の研究と実践を深化させ、歴史文化名城の保護を強化し、文化産業の発展を加速させる 住宅の下取り、住宅チケットの手配に力を入れ、在庫量の商品住宅を再生する。城中村と老朽家屋の改造を着実に推進する。
9	民生改善	<ul style="list-style-type: none"> 雇用増収の道を広げ、「人工知能+教育」を推進
10	環境生態	<ul style="list-style-type: none"> 新たな太湖総合整備と長江大保護を強化し、新型エネルギーシステムの建設を加速し、太陽光発電、エネルギー貯蔵、水素エネルギーなどを柱とする新エネルギー産業システムを構築する

7. 合肥市の優位性

重要な立地

- 合肥市は安徽省の中央に立地、古くより交通要衝。長江デルタ地区に位置した沿岸都市に最も近い内陸の省都、南京と杭州に並ぶ長江デルタ都市圏三大副中心都市の一つ。交通が非常に便利、高速鉄道が「米」字形の放射状に各主要都市接続（北京4h、上海2h、武漢2h、南京1h、香港6h）

安徽省経済全体を牽引する省都

- 合肥市2025年GDPは1.42兆元、成長率6.1%増、全国第19位、安徽省GDPに占める割合が約27%、安徽省経済の全体を牽引している。安徽省における四つの国家戦略は合肥市を基盤としている

合肥モデル

- 孫金龍書記（2005-2011年）から歴代市政府トップの強いリーダーシップ及び施策の一貫性
- 地方政府による先進産業を育成しようとする戦略的視野
- 重点産業において、地方政府幹部がリードする「鏈長制」を生かし、中核企業を巡って産業発展とクラスター集積に注力
- 企業発展を促進するために、地方政府が多方面に支援（直接出資、生産要素の整備、優遇政策、ビジネスマッチングなど）

強力なイノベーション力

- 合肥総合性国家科学センター（全国五大総合性国家科学センターの一つ、2017年上海に次ぐ二番目に承認された）、中国科学技術大学などを有してる
- 科技部中国科技情報研究所「国家创新型都市创新能力評価報2025」により、合肥が全国第10位
- 2025年研究開発費のGDPに占める割合が約4.11%、省都都市の内第3位、ハイテク企業1万社、国家イノベ中小企業1.6万社を超える

強固な重点先進産業基盤

- 合肥市には新エネルギー自動車産業、人工知能、半導体、量子科学技術など先進産業基盤を有し、NIO、合肥BYD、科大訊飛、CXMT、BOEなどをはじめとする有力企業が集積

8.みずほ銀行（中国）有限公司合肥支店

みずほ銀行は安徽省で邦銀唯一

■ 合肥支店概要

住所： 安徽省合肥市蜀山区潜山路111号華潤オフィスビルA棟17階
業務内容： 一般商業銀行業務
管轄地域： 安徽省
連絡先： 電話番号 +86-551-6380-0690
FAX番号 +86-551-6289-3899

2013年8月9日に開設、2025年10月1日に現在のオフィスビルに移転した。合肥市最も賑やかな万象城の近隣に位置し、「合肥南駅」より車で20分弱。

■ 合肥市進出外銀状況

合肥市に進出されている外国銀行はみずほ銀行以外に3行※
BEA（東亜銀行/香港）は2008年12月、HSBC（香港上海銀行）は2010年2月、南洋銀行（香港）は2013年12月、SCB（渣打銀行/イギリス）は2024年4月に支店を設立。

ぜひ合肥支店をご利用ください。



交通アクセス

新橋空港からタクシー：約40分
合肥南駅からタクシー：約20分
合肥駅からタクシー：約30分

Copyright©2026 Mizuho Bank (China),Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用ください。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。